

岩高通信

編集・発行
山口県立
岩国高等学校
TEL:0827-43-1141
FAX:0827-44-1142

平成21年度 スタート

～新たな決意を胸に



平成21年度入学式

はじめに

校長 上田 一人

4月8日に理数科四十名、普通科二百八十一名の新生を迎え、4月9日から全校生徒九百六十名での平成二十一年度がスタートしました。あれから一ヶ月が過ぎ、新たな気持ちで第1回の定期考査に臨んでいることでしょうか。

始業式の日、2、3年次生には今年度の学校重点目標のうち、生徒の皆さんに直接関係するものとして、授業力の向上、「生活態度の改善」について話しをしました。

SHR後5分間の時間を設定した意味。授業を大切に、授業に集中する第一歩として授業開始時刻には着席をして授業が受けられる体勢を作ること。「授業集中」とは、授業中に他のことを考えない。課題を持って授業に臨むこと。(予習が必要であること)

きちんと学習したことが身につくには、学習以前の基本的なことがきちんと出来ること。遅刻をしない。挨拶をする。約束や時間を守る。服装を整える。人権を尊重す

学校評議員の御紹介

- 岡崎 天隆 さん
- 菊元 五郎 さん
- 松川 卓司 さん
- 芝 英明 さん
- 海老崎 条次 さん

本年度は、この五名の方に学校改善の御協力をいただきます。

る。誰かから指摘を受けなくても当たり前。岩国高校の生徒であれば、それが自然に出来るはず。これらのことをきちんとこなすことにより、この一年間で学習、部活動で目に見える形で、確実に成果が出てくると思います。また

うするのだという強い気持ちを持ち続けてほしいものです。きつい、辛いと感じるときこそ力がつき始めているときです。御家庭でもしっかりと支えて頂くようお願いいたします。

平成21年度の本校の重点目標

- 1 授業力の向上(集中力の高まる授業、学力のつく授業、意欲のわく授業の創造)
- 2 生活態度の改善(挨拶、時間厳守や服装・生活態度を自ら考え改善できる指導)
- 3 組織力の強化(全校協働体制の確立、分掌間の連携、業務の集中化の改善)
- 4 広報活動の充実(岩高の良さを地域や中学校へ発信、中高連携)

そ

七月までの主な行事

- 第1回考査(5・14)
- PTA総会(5・15)
- 同窓会総会(5・17)
- 県総体(5・23)
- 第2回考査(6・29)
- 文化祭(7・15、16)
- 夏季休業(7・21)

各執行部から

教務部

校時の変更

今年度、単位制は11年目、6.5分授業2学期制は8年目を迎えます。単位制については、多様な選択科目を設置し、2・3年次において進路に応じ幅広い科目選択を可能にしています。6.5分授業2学期制については、授業時数の確保、集

実現しています。これらにより、生徒の多様な進路に対応するとともに、より高い学力の定着を図っているところ。今年度は校時を見直し、1時間目の授業開始時刻を5分遅らせることにしました。6.5分の授業時間をきちんと確保していくための変更です。朝のホームルームにも余裕が生まれ、生徒への伝達・指導も徹底できます。さらに学習効率をより高めるために、小テストを金曜日朝のホームルームの時間に組み込みました。また、今年度も自学自習の時間として毎週火曜日に飛び出しの6コマ目を全学年に設定しています。1年次生については、早期に学習習慣の定着と勉強方法確立を図るために、第1回考査前日まで放課後50分を同様な時間として特別に設定しています。これらの取組は、生徒の自主的学習の習慣を育てる上で大きな効果があると期待しています。

生徒の皆さんには、自分の進路実現のために、本校で導入している単位制や6.5分授業の良さを十分生かして、確かな学力を身につけてほしいと思います。

生徒指導部

携帯電話について

携帯電話に関する本校のルール改正についてお知らせします。

本校では、携帯電話に関して、以下のようなルールで指導しています。

『登下校中に、保護者等との連絡のため、携帯電話を必要とする生徒は携帯電話の所持を認める。ただし、敷地内では、電源を切ったカバンに入れておく。』このルールで、指導をしてきましたが、昨年度は残念ながら、授業中の着信音等による「授業妨害」で多くの生徒を指導することになりました。繰り返しの指導を重ねましたが、減少の傾向が見られないため、本年度より「授業妨害」に関しては、預かり期間を「5日間」から「2週間」に延長しました。厳罰化は本意ではありませんが、ルールの徹底と携帯電話のマナー向上のためのやむを得ない処置と考えております。御家庭でも御理解の上、携帯電話のマナーについては、折りを見てお話しただけだと願っております。

進路指導部

入試の現状に御理解を

大学入試センター試験は、今春も岩国高校を会場として実施され、本校のほとんどの生徒が受験しました。

少子化と言えども、受験生の数は減っておらず、全国的に見れば、約54万人が受験しました。今年はこの試験を受験したことになり、進学率が上がります。大学進学率が上がります。センター試験は、いわゆるマークシート方式で行われますが、試験の難易度や問題形式は、年によって変わることが多く、慌てることのないよう万遍なく準備しておくことが必要です。受験生が受験について周知しておくことは当然ですが、保護者の皆様も、今春の進学状況や大学入試の仕組みなどよくご理解いただきたいと思っております。詳しくは、『大学入試の現状と入試対策』に掲載しておりますのでご覧ください。また、「保護者のための進路講演会」をPTA総会時行い、3年次生を対象にした講演会は6月5日(金)に、1

特別活動部

主体的な取り組み

・2年次生を対象にした講演会は7月17日(金)にそれぞれ計画しております。ふるってご参加くださいますようお願いいたします。

豚インフルエンザの騒ぎを尻目に、このGWは、ぼんやりと生徒会活動のことを考えてみました。理想をばかりを思い描いては、厳しい現実には立ち戻らないで済むよう、ひたすら都合のいいように鉛筆を運ばせてニンマリしていました。

そこには生徒たちが主体的に生き生きと活動する姿が描かれ、それを温かく見守る自分の姿がありました。

ああ、これだなあと何度もうなずきながら、どうしたうらこのようにできるんだらうと、目の前に山積した仕事に目を向けられないように過ごした五日間でした。

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

姿勢を持ちたいと考えています。だから、という訳ではないのですが、夏休み前の文化祭は、第一日目をシニア岩国で実施する計画を進めています。正直、問題点も多くあり簡単に進められるとは思っていませんが、何もしなければ何も変わらないですし、抱える問題点も含み、生徒と一緒に解決していければと期待しています。難しいから逃げるのではなく、どう乗り越えていくかを実践を通して学んでいければと思っています。社会でのリーダーたるべき岩国高校生を、しっかりと育てていけるような

そいつった教育現場でありたいと思いますし、それを微力ながら目指していく特別活動部でありたいと思っています。保護者の方々のバックアップを期待しています。

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

姿勢を持ちたいと考えています。だから、という訳ではないのですが、夏休み前の文化祭は、第一日目をシニア岩国で実施する計画を進めています。正直、問題点も多くあり簡単に進められるとは思っていませんが、何もしなければ何も変わらないですし、抱える問題点も含み、生徒と一緒に解決していければと期待しています。社会でのリーダーたるべき岩国高校生を、しっかりと育てていけるような

そいつった教育現場でありたいと思いますし、それを微力ながら目指していく特別活動部でありたいと思っています。保護者の方々のバックアップを期待しています。

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

教育相談部

教育相談体制の強化

教育相談部では、不登校傾向や悩みを抱える生徒の早期把握に努め、効果的なアプローチを行うようにしています。そのために学年や養護教諭、スクールカウンセラーとの連携を強化し、様々な問題に迅速に対応していきたいと考えています。

新学年がスタートしてしばらくは、新たな環境に順応するのに苦労する時期です。中には心身のバランスを崩し休みがちになる生徒も出てきます。深刻な状況になる前に早め早めの対応に心がけます。昨今は、子どもたちを取り巻く環境が複雑になり、思わぬ事が原因で人間関係がこじれたり、こころを閉ざしてしまったりという事も起きます。私たち教育相談部員も日々勉強の毎日です。

さて、「教育相談だより」でお知らせしたとおり、スクールカウンセラーが年間30回来校します。昨年に引き続き若松ゆかり先生が勤務されます。こころの専門家として適確なアドバイスをさせていただけることと思っております。保護者の方の相談も歓迎しますので、どうぞご利用下さい。また、部員も可能な限り対応させていただきますので何なりとお申し出下さい。

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

保健・環境部

麻疹・風疹の予防接種を

一昨年春、十代、二十代を中心に麻疹が大流行し、休講などの措置をとる大学が相次ぎました。現在、入学時や施設実習等の際、罹患歴や予防接種履歴を確認する大学が多くみられています。

麻しんの予防対策をより一層強化するため、昨年度から5年間の期限付きで、高校3年生に相当する年齢のお子様(平成3年4月2日~平成4年4月1日生まれ)を対象に、麻しん・風しん混合ワクチンの接種が無料で実施されています。接種期間は平成21年4月1日から平成22年3月31日までです。接種を済ませましたら、証明書が発行されますので、母子健康手帳とともに御家庭で保管して下さい。また、先日配布した「麻しん・風しんの予防接種報告書」にて学校へ報告いただきますようお願いいたします。

麻しんは春から夏に流行します。この機会を逃すことのないよう、早めに予防接種を受けていただきますようお願いいたします。

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

さて、今年度の特別活動部は、昨年度から引き続き生徒の主体的な取り組みと活動ができるようサポートしていきたいと考えています。また、我々自身にも新しい風を吹き込み、「例年どおり」を打破できるような

